

入間市DXビジョン

～ デジタル技術とデータの活用で
誰一人取り残さない入間市に～



概要版

令和4年4月

DXビジョンとは・・・

来たる時代のあらゆる危機や困難を乗り越え、「スマートな入間市」を実現するにあたり、デジタル技術とデータを駆使するための**指針**

目標：「誰一人取り残さない、入間市民に優しい行政経営」の実現

そのために

持続可能な経営体質への改善を図ります

- ・ デジタル技術
 - ・ データ活用
- が実現の
カギ



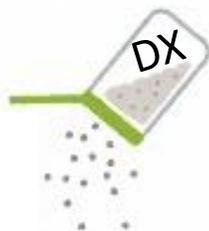
ビジョンの役割

デジタル化を進めるための
「スパイス」！！

DXの「スパイス」を「料理」に振りかけることで味に変化を加え、
美味しさ（事業の効果）をランクアップさせます

（料理とは…）

- ・ すでに策定された行政計画
- ・ 実施中の事業



ビジョンの位置づけ

ビジョン ≠ 行政計画（個別計画）

個別の行政計画にしてしまうと柔軟性が発揮できない…

それぞれの計画を**横断する**指針

として
策定

DXの要素をそれぞれの個別計画と組み合わせることで、想定する成果の最大化と、取組みの効率化を同時に目指します



※イメージ図

背景と課題

高齢者人口がピークに

少子化により、生産年齢人口は減少

2040年問題

※十分な行政サービスを提供できなくなる恐れがある

「デジタルによる変革」を起こさないと乗り越えられない

入間市も、2040年頃をピークに高齢者人口が増加する一方で、生産年齢人口は減少していきます

課題

行政サービスが維持できるか？
福祉需要の増加に対応できるか？
働き手の減少に対応できるか？

解決

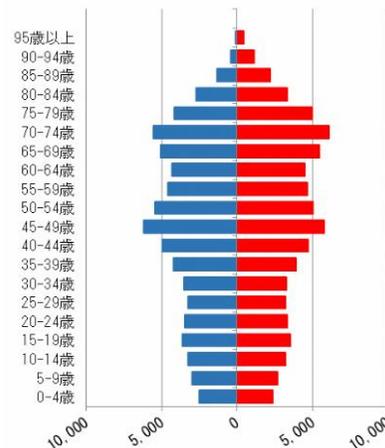
そのために、

デジタル技術とデータ活用による変革
が求められる

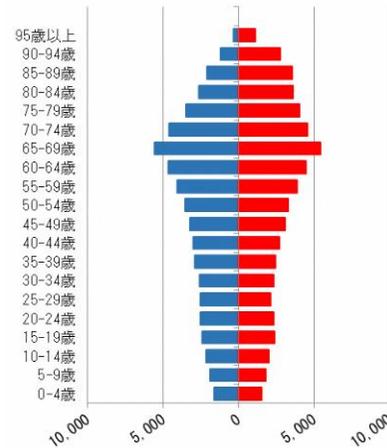
⇒入間市版スーパーシティ構想もその一環です

◎入間市の人口ピラミッド（推計値）

2020年



2040年



【出典】 埼玉県の市町村別将来人口推計ツールを用いて作成

「DX」とは何か？

DX（ディー・エックス）とは、
Digital Transformation (X-formation) の略
(デジタル・トランスフォーメーション)



デジタル技術やデータので、
業務のやり方・進め方を根本から変えること

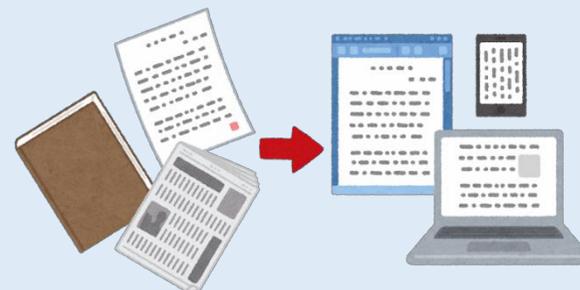
では、「変える」ために、何に取り組むのか？

たとえば、DX推進のための「重点取組事項」 6項目

- 自治体の情報システムの標準化・共通化
- マイナンバーカードの普及促進
- 自治体の行政手続きのオンライン化
- 自治体のAI・RPAの利用促進
- テレワークの推進
- セキュリティ対策の徹底

これらは、目的ではなく手段

この6項目を手段に、
入間市のDXを推進していきます



DXは、
ICT（情報通信技術）を
導入することで、
業務の効率化を図ること
・・・ではない！

入間市の現状

行政計画：DXの観点は、ほぼ
取り入れられていない

個別業務：デジタル化が進んでいない
例…申請は紙に書いて提出

市役所って、申請とか手続きに時間がかかる…



DXで目指す姿

デジタル技術を活用して持続可能な行政運営を実現し、
安全安心で住み続けたい入間市

行政の運営コストも下がります

目標を固定して、その達成のために、バックキャスト（ゴールから逆算）して取り組みます

そして…「行かなくていい市役所」の実現

たとえば ・引っ越しワンストップ
・手続きのオンライン化 などなど…

自宅から手続きができるなら、とっても便利だね!



DXの効果をすべての市民に実感していただくために

地域社会のデジタル化 や、 **デジタルデバイド対策** も進めていきます

「デジタル技術を活用」と言われても・・・



いきなり「DX」って言われてもなあ・・・関係あるの？

パソコンもスマホも苦手だし、私には難しそうだわ・・・



地域社会のデジタル化 デジタルデバイド対策

たとえば・・・

・中小企業のデジタル・トランスフォーメーションを支援



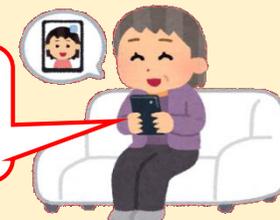
キャッシュレス決済を
導入すると...



・お客さんは現金を持ち歩かなくて済む
・お店のレジはスピードアップ
「Win-Win」の関係

・初心者向けのスマホ教室 を開催

・孫の顔を見ながら電話ができる
・家にいながら買い物ができる
スマホのある生活って便利！



「誰一人取り残さない人に優しいデジタル化」実現への第一歩

DXの心得

入間市のDXを確実に推進するための基本スタンスとして、5つの「DXの心得」を定めています。

DXの心得1 破壊的技術を使う

AIやRPA等の破壊的技術を導入して効率化・高質化を実現します。その際に、手続のプロセスを徹底的に見直し、これまでの業務の在り方や事業スキームを根本から改革します。

DXの心得2 データを集める、使う、生み出す

データを取得し、加工や分析することで、更に価値あるデータを生み出し、サービスとして還元します。数値化されたデータに限らず、日本語もデータとして積極的に活用します。

DXの心得3 サービスをデザインし直す

アナログ時代のやり方で最適化されてきた業務を、デジタル技術やデータ活用を前提として再構築します。従来の価値観にとらわれないサービスデザインを追求します。

DXの心得4 デジタル化の基盤を整える

マイナンバーカードの普及をはじめ、デジタル化を推進するためのプラットフォームを整えます。市民にとって利便性の高いサービスを導入しやすくし、行政活動のコストも削減していきます。

DXの心得5 入間市（行政経営体質）を変革する

デジタル技術やデータ活用を当たり前のものとして、職員の意識や仕事のやり方を変えていきます。市民や企業・団体に喜ばれ、信用・信頼される入間市を目指します。



リーディングプロジェクト

本市のDXを象徴する構想です。
ビジョンの示す方向性を具体化し、「推し進めていくための理想」として掲げています。

これらの理想を実現するために、常に最新のテクノロジーやデジタル技術を取り入れながら、最大の効果を得ることを目指します。

- 1 もう迷わない、案内DX …聞きたいことの「たらい回し」をなくします
- 2 いつも安心、防災・危機管理DX …デジタルとデータ力で災害などの危機に備えます
- 3 身近な福祉の総合相談、地区センターDX …市役所に行かずに相談ができます
- 4 行かない市役所、申請・手続DX …窓口での煩雑な申請や手続を無くします
- 5 DXのプラットフォーム、バーチャル市役所
…デジタル空間に、便利で喜びあふれる市役所が誕生します

※リーディングプロジェクトは、新たなテクノロジーやサービスの出現、プロジェクトの進捗状況によって、常にアップデートしていくため、入間市DXビジョンの「別冊」として位置づけます

推進体制

行政経営会議

- 意思決定機関

政策参与

- 知見の提供・助言・指導

デジタル行政推進課

- DXに係る事務事業を実施

DXer (デジタル・トランスフォーマー)

- 各課に配置されるDXの担い手
ボトムアップ、かつ縦割りを排した主体的な活動によって、一層効果的なDXを推進する役割を果たします
自分の所属に限らず、横の連携によりDX視点で庁内の業務を改めます

